

【アメリカ】 軍事施設建設歳出予算法案とグアム移転経費

海外立法情報調査室・廣瀬 淳子

* 2010 年度軍事施設建設・退役軍人歳出予算法案は、2009 年 12 月 8 日に両院協議会の成案が得られた。沖縄海兵隊のグアム移転経費は、オバマ政権の要求額が大幅に削減されて上院を通過したが、両院協議会での協議の結果、政権の要求額に近い額で合意した。

2010 年度軍事施設建設・退役軍人歳出予算法案の審議

軍事施設建設・退役軍人歳出予算法案とは、毎年審議される 12 本の歳出予算法案のうちの 1 本で、世界各国にある基地などの国防省所管の軍事施設の建設、移転及び閉鎖のための予算並びに退役軍人省の歳出予算や関連機関に関する歳出予算法案である。

オバマ政権は、2009 年 5 月 7 日に原案を提示した。総額は 1335 億ドルで、その内訳は、軍事施設建設・家族住宅関係予算として 244 億ドル、退役軍人省関係予算として 1089 億ドル、その他の関連機関予算として 2 億 7570 万ドルであった。裁量的経費の総額は、777 億ドルであった(注 1)。

下院法案(H.R.3802)は、2009 年 6 月 29 日にチェット・エドワーズ歳出委員会軍事施設等小委員長(民主党)によって提出され、7 月 10 日に下院を賛成 415、反対 3 で通過した。下院通過法案は、総額で 1337 億ドル、このうち裁量的経費 779 億ドルであった。法案は上院を 11 月 17 日に、賛成 100、反対 0 の全会一致で通過した。

上院通過法案の予算総額は 1339 億ドル、裁量的経費は 781 億ドルであった。

上院の審議においては、キューバのグアンタナモ基地に収容されているテロ容疑者の収容施設を米国内に建設するためにこの法案の予算を使用することを禁止する修正案が共和党議員から提出されたが、これは賛成 57、反対 43 で否決された。

両院の審議における主要な論点は退役軍人への給付など退役軍人省の予算に関するものであったが、一部の条項を除き両院通過法案に大きな相違はみられなかった。12 月 8 日に両院協議会報告書がまとまり、他の未成立の歳出予算法案と統合した一括法案(H.R.3288)が、12 月 16 日に大統領の署名を経て成立した(P.L.111-117)。

両院協議会報告書の概要

両院協議会報告書の主要な項目は、次の通りである(注 2)。

- 予算総額は 1346 億ドル、このうち裁量的経費として 780 億ドル
- 軍事施設建設・家族住宅予算として総額 233 億ドル
 - ・ 軍事施設等に 118 億ドル
 - ・ 軍人家族住宅に 25.9 億ドル
 - ・ 2005 年基地移転閉鎖会計(BRAC)のための予算として 75 億ドル
 - ・ アフガニスタン等海外への派兵のための軍事施設建設予算として 14 億ドル

○退役軍人省の予算として総額で 1096 億ドル、内訳は、裁量的経費として 530 億ドル、同省の義務的経費として 566 億ドル

・退役軍人医療機構(VHA)に 451 億ドル (VHA は 2010 年度に約 610 万人の治療を行い、このうち 419,000 人はイラクとアフガニスタンからの帰還兵と推計している。精神面の医療に 46 億ドル、イラクとアフガニスタンからの帰還兵の医療費として 21 億ドル、医療施設費として 49 億ドル。)

・退役軍人関係施設建設費として 19 億ドル

○2011 年度の退役軍人医療プログラム予算として 482 億ドル

今年度初めて、退役軍人への医療サービスの財源を安定化させ財源が途切れないようにするために、前倒しで 2011 年度の予算が認められた。

○関連機関予算として総額 2 億 8074 万ドル等

海兵隊のグアム移転経費

オバマ政権は、沖縄の海兵隊約 8,000 名とその家族約 9,000 名のグアムへの移転経費として、約 3 億ドルを要求していた。下院通過法案にはほぼ政権の要求額が盛り込まれていた。しかし、上院通過法案では、2 億 1100 万ドルが削減された。上院の委員会報告書では、グアムの全体的な社会資本整備計画等が示されていないことなどに懸念が示されていた。

オバマ政権は、上院本会議での最終表決に先立つ 11 月 5 日に、政策ステートメントを発して、上院に委員会から報告された法案の内容で法案を通過させることを強く支持するとしている。この中で、海兵隊のグアム移転経費については、2 億 1100 万ドルの減額に懸念を表明し、この規模の減額は、2009 年 2 月の日米協定に悪影響を与えるとしている(注 3)。

両院協議会報告書では、グアム移転経費について、政権の要求額に近い予算額で合意された。

注(インターネット情報はすべて 2009 年 12 月 14 日現在である。)

(1)詳細については、Daniel H. Else, “Military Construction, Veterans Affairs, and Related Agencies: FY2010 Appropriations,” *CRS Report for Congress*, November 2, 2009.

<http://assets.opencrs.com/rpts/R40731_20091102.pdf>

(2) Committee on Appropriations, “Summary: FY 2010 Military Construction and Veterans Affairs and Related Agencies,” December 8, 2009.

<http://appropriations.house.gov/pdf/FY10_Milcon-VA_Conference_Summary.pdf>

(3) Office of Management and Budget, “Statement of Administration Policy: H.R.3082-Military Construction and Veterans Affairs Appropriations Act, 2010,” November 5, 2009.

<http://www.whitehouse.gov/omb/assets/sap_111/saphr3082s_20091105.pdf>